



29. 7. 14
杉並区広報課

女性アナウンサーと中・高校生が平和を願い朗読劇

7月29日（土曜日）午後5時、座・高円寺（杉並区高円寺北2-1-2）では、『「ふるさとにかえりたい」マーシャルの海と第五福竜丸の軌跡』が開催されます。このイベントを企画したのは、女性アナウンサーを中心に朗読などの活動をしている「スイミー」で、戦争の記憶を風化させず次世代に語りつごうとするものです。今回は、中学生や高校生も参加しての朗読劇です

スイミーは、女性フリーアナウンサー8名のメンバーで活動するグループで、代表は杉並区在住の長谷川直子さんが務めています。活動は2000年2月で、その当時、バブルの崩壊や神戸児童連続殺傷事件などの暗いニュースが多い中、自分たちが得意とする朗読で、みんなの心を明るくしたいと考え、「朗読セラピー」を始めました。こうした朗読活動は、多くの感動を生み、活動は朗読から平和事業など幅を広げてきています。

特に平和事業では、これまでも杉並区と共催で東京大空襲や広島原爆などをテーマに、戦争の悲惨さや平和の尊さを伝えてきました。戦後70年以上が経過し、戦争の記憶は風化しつつありますが、戦争や原爆のない社会の必要性を次世代に伝えるため、今回は中学生や高校生にも参加してもらうことにしました。

第1部のオープニングでは、杉並区立泉南中学校放送演劇部の生徒たちが、昨年、NHK杯全国放送コンテスト・ラジオ番組部門で、優秀賞を獲得した番組「杉並から世界へ」を紹介しします。この作品は、第五福竜丸展示館を訪ね、60年前の原水爆禁止署名に、杉並区在住の署名を見つけたことをきっかけに興味を持ち、米国が行ったビキニ環礁での水爆実験で日本の第五福竜丸が被爆し、食の安全を心配した杉並区の女性たちの署名活動が、日本から世界に広がる原水爆禁止運動につながったということ。しかし、いまだに核兵器はなくなっていないことを紹介しています。

そして、今回の第1部は、第五福竜丸事件の全容を綴ったオリジナル脚本を書き下ろし、アナウンサーと中・高校生が一体となって朗読劇を完成させました。舞台美術は、女子美術大学付属の高校生たちが大きな第五福竜丸を制作しました。

第2部は、スイミーのアナウンサーによる「ふるさとに帰りたい」～リミヨおばあちゃんとヒバクの島～です。ビキニ環礁の水爆実験で、海も空もきれいに見えるのに63年たっても島に戻れない島民の心情は、福島の方々と重なります。

また今回は、ゲストに第五福竜丸の元乗組員大石又七さんを招き、被爆者として今、伝えたいことを語っていただきます。スイミーの朗読会は、どの会場でも大きな感動で胸が熱くなるとの声が届けられます。夏休み期間ですので、親子で会場に足を運んでみてはいかがでしょうか。

[問い合わせ先] 総務部広報課 電話 03-3312-2111（代表）

「ふるさとにかえりたい」

マーシャルの海と第五福竜丸の軌跡

2017年7月29日(土) 午後5時 (開場30分前)

座・高円寺2

果てしなく広がる青い海、美しい珊瑚礁
かつて、このマーシャル諸島で水爆実験が繰り返されていました

ビキニ水爆実験により被爆した第五福竜丸
いまだ、ふるさとに帰れない島の人々に心を寄せ
中学生・高校生と一緒に創り上げる朗読ステージ
映像と音楽とともにお届けします

島田興生 写真

ゲスト 元第五福竜丸乗組員 大石 又七
第五福竜丸展示館学芸員 市田 真理

音楽 作曲・ピアノ 東 恵以子
ギター 土屋 祐介

朗読 Swimmy



杉並区高円寺北2-1-2 ☎ 03-3223-7500

■大人¥3000 学生¥2000 中学生以下¥1000

チケットのお申し込み

■Eメール または FAXで Swimmy事務局まで

■スイミーのホームページからどうぞ

Eメール ask@swimmy.co.jp

FAX 03-6750-4444

ホームページ <http://www.swimmy.co.jp>

主催 Swimmy 有限責任事業組合

共催 杉並区 (区民生活部管理課平和事業)

後援 杉並区教育委員会 杉並区交流協会 NPO杉並文化村
公益財団法人第五福竜丸平和協会 一般社団法人児童夢基金

協力 杉並区立泉南中学校 女子美術大学付属高等学校・中学校

杉並子ども未来委員会 ビキニふくしまプロジェクト

アミューズメントメディア総合学院

プログラム

オープニング「杉並から世界へ」
 全国中学校放送コンテスト優秀賞受賞作品

第1部「第五福竜丸の軌跡」朗読劇
 Swimmy、泉南中学校放送演劇部
 女子美大付属高等学校演劇部

〈休憩〉

第2部「ふるさとにかえりたい」
 ～リミヨおばあちゃんとヒバクの島～
 朗読 Swimmy

「被爆者として今、伝えたいこと」
 元第五福竜丸乗組員 大石 又七
 第五福竜丸展示館学芸員 市田真理

Special thanks to
 Alex Hatton & Marc Leuterio



若き日の
 リミヨおばあちゃん

Swimmy LLP 2000年春、フリーアナウンサー仲間が、言葉による文化活動と社会貢献を目的にグループを結成。和洋楽器や民族楽器とのコラボレーションで心を癒す「朗読セラピー」をはじめ、想像力と言語能力の向上・キャリア教育等をテーマに小・中学校等での公演や講習、企業の社員研修等、幅広い活動をしている。

長谷川 直子 野中 民美代 森田 都
 鮫島 るり子 阿南 貴恵 川村 幸

東 恵以子 武蔵野音大卒
 朗読・語りの世界を広げる音楽を、作・編曲、即興にて手掛ける。音楽教室講師。

土屋 祐介 ギタリスト パーカッショニスト
 2013年より jazz unit 藍色の空に参加。アルバム「金と銀」リリース。ティンパニストとしても活躍。



「杉並から世界へ」杉並区立泉南中学校放送演劇部制作
 第五福竜丸展示館を訪れた部員たちは、原水爆に反対する運動が、地元杉並から世界へと広がったことを知ります。その思いを多くの人に伝えたいという願いを込めて制作された本作品は、平成28年度NHK杯全国中学校放送コンテストラジオ番組部門優秀賞を受賞しました。

演出 青柳 由美子
 舞台監督 (有)ライブコミュニケーションズ 大内 昇三
 照明 (株)グランド・スカイ 志村雅幸
 音響 (有)プランニングアートリミテッド 天満 康裕
 効果音 アナウンス工房ASAKI 浅木 勝
 映像 若松 三容子
 美術 女子美術大学付属高等学校・中学校
 脚本 Swimmy LLP
 統括プロデューサー 長谷川直子 (Swimmy LLP)

出典
 「第五福竜丸は航海中」(公益財団法人第五福竜丸平和協会)
 「ふるさとにかえりたい」～リミヨおばあちゃんとヒバクの島～
 写真：島田興生 文：羽生田有紀(子どもの未来社)

チケット申し込みは メール：ask@swimmy.co.jp FAX：03-6750-4444
 スイミーホームページ：<http://www.swimmy.co.jp> からもお申し込みになれます(朗読セラピースイミーで検索)

FAX用申し込み用紙

ふりがな	大人	人
代表者 お名前	学生	人
ご住所	中学生以下	人
電話番号	合計金額	¥
メール アドレス		